

小さなボンボリのような花を咲かせる夏の花。

< 植物名 >

センニチコウ

千日紅

赤

水やり

土の表面が乾いたら水を与える。

置き場所

日当たりの良い場所を好む。

用土肥料

培養土などをまぜた土で育てる。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

種まき

冬越し

特記事項なし。

使い方 花壇、鉢植え、切り花、ドライフラワー

学名 Gomphrena

英名 globe amaranth

属名 センニチコウ

科名 ヒユ

性状(分類) 一年草

原産地 熱帯アメリカ

花の色 赤

開花期 夏～秋

購入時期

草丈 ~ 60 cm

ID 1124

季節 夏 秋

JFコード 26927



冬越しと置き場所

日当たりの良い場所を好む。

その他の解説

培養土などをまぜた土で育てる。

特徴1

とてもかわいらしい姿で、ドライフラワーとしても利用できるので人気がある。土の表面が乾いたら水を与える。苗が幼いうちは、乾燥しないようにこまめに水をやる。水はけの良い土で育てる。

特徴2

小さなボンボリのような花を咲かせる夏の花。とてもかわいらしい姿で、ドライフラワーとしても利用できるので人気がある。花色が豊富で、赤以外にも黄色やピンク、紫、白、ローズ、橙などがある。